

▼カレーライスを盛り付ける中学生ボランティア



こども食堂でつくる夏の思い出

7月27日・28日、ふれあいハウスとよくにで、とよくにこども食堂が開催されました。

今回のテーマは「夏休みの宿題を作ろう」で、参加した子どもたちは、絵や工作づくりに取り組み、それぞれ工夫を凝らしながら作品を完成させました。

また、地域活動の一環として、県道沿いの花壇に花を植え、色とりどりの花が地域に彩りを添えました。

昼食には、恒例のカレーライスが振る舞われ、子どもたちは何度もおかわりをするなど、お腹いっぱい味わいました。

地域の皆さんとの交流を楽しみながら、夏休みの宿題にも取り組み、笑顔あふれる充実した2日間となりました。

▼フィルムを重ねてカラー写真を再現する子どもたち



カラー印刷の秘密を探ろう

8月20日、ラポール秦荘で、株式会社SCREENホールディングスによる体験プログラム「カラー写真の印刷技術を知ろう!」が開催されました。

このプログラムは、滋賀県が実施する「こどもBASE体験プログラム」の一環として、県内の児童クラブで行われているもので、今回、愛荘町でも実施されました。

子どもたちは、印刷に使われるCMYKの4色について学び、4色のフィルムを使ったパズルゲームに挑戦しました。フィルムを重ねることで、4色が組み合わさって1枚のカラー写真ができあがる仕組みを探究しました。

今回の体験をきっかけに、子どもたちの「なぜ?」「どうして?」への探究心が、さらに広がっていくことが期待されます。

▼細江さん（写真左）と宇野さん（写真中央）



全国大会出場へ！ 選手を激励

8月3日、役場本庁舎で、全国中学校体育大会への出場を決めた選手の激励会が行われ、愛知中学校の細江ひかりさんと秦荘中学校の宇野 日奈香さんが出席し、町長から激励の言葉が贈られました。

細江さんは、滋賀県中学校夏季総合体育大会の剣道女子個人戦で優勝し、「全国大会では、一試合でも多く勝ち進めるよう頑張ります」と抱負を述べました。

宇野さんは、滋賀県中学校夏季総合体育大会の柔道女子団体戦で優勝し、「応援してくれるみんなに迷惑をかけないように、最後まであきらめずに頑張ります」と意気込みを語りました。

お二人のさらなるご活躍を期待しています。

▼下水道使用料の改定に関する答申の提出



将来にわたり安定した下水道事業のために

町では、将来にわたって安定した下水道事業の運営を維持していくため、適正な下水道使用料の在り方について、昨年7月に愛荘町公共下水道事業審議会へ諮問しました。

これを受け、審議会では、愛荘町公共下水道事業を取り巻く現状や課題などを踏まえ、5回にわたって審議が行われました。

その結果、8月24日に森野 久栄会長から町長へ、下水道使用料の改定について答申が提出されました。

町では、今回の答申を踏まえ、令和9年度からの下水道使用料の改定を予定しています。

下水道事業を将来にわたって安定的に運営していくため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼生クリームの絞り方を説明する岩川さん



作って、食べて、学んで！ケーキ作りに挑戦

8月26日、勝光寺(沓掛)で、愛荘こどもの大学が開催され、プロのパティシエ・Sweet candys N.Yの岩川ノリコさんと一緒に、プッシュアップケーキ作りに挑戦しました。

参加した小学生は、岩川さんから生クリームの泡立て方や絞り方を教わりました。その後、スポンジを型抜きしたり、果物を包丁で切ったりしながら、思い思いに飾りつけをし、世界に一つだけのプッシュアップケーキを完成させました。

子どもたちは、「クリームを絞るのが楽しかった」「かわいくできたから家族に見せたい!」と、嬉しそうに話していました。

ケーキ作りの後は、お菓子作りにまつわる科学の不思議をクイズ形式で楽しく学び、食べ物への興味や関心を深める一日となりました。

▼災害時における被災者支援に関する協定



災害に強いまちづくりに向け、新たな協定を締結

安全・安心な防災体制をさらに強固にするため、町ではこのたび、関係する団体や企業の皆様と新たに防災に関する協定を締結しました。

8月25日に、滋賀県行政書士会と「災害時における被災者支援に関する協定」を締結しました。

被災された方の一日も早い生活再建を支援するため、この協定により、り災証明書の申請や、廃車・相続などの手続きについて、行政書士による支援を実施いただきます。印紙代などの実費を除き、相談や業務対応を無償で協力いただきます。

また、8月28日には、滋賀県環境整備事業協同組合、イーサービス愛知川有限会社、有限会社アイケン

▼地域のスポーツを支えてこられた北村さん



20年にわたり地域のスポーツ振興に尽力

8月30日、五個荘コミュニティセンターで、令和8年度滋賀県スポーツ推進委員研修会が開催され、愛荘町スポーツ推進委員の北村 清孝さんが、滋賀県スポーツ推進委員協議会会長から「20年勤続スポーツ推進委員表彰」を受賞されました。

北村さんは、平成16年から現在まで、20年以上にわたりスポーツ推進委員として活動を続けています。令和4年からは副委員長を務め、地域のスポーツ振興やスポーツ活動の普及に尽力されています。

これまでの長年にわたる活動と功績が認められ、今回の受賞となりました。

今後ますますのご活躍を期待しています。

▼災害用トイレ等の保管および提供等に関する協定



の3者と「災害用トイレ等の保管および提供等に関する協定」を締結しました。

災害時の避難所などでの生活環境の悪化を防ぐため、3者が備蓄する使い捨てトイレ計6,000回分について、供給から回収、処理までを一体的に支援していただきます。こちらも無償での協力となります。

今回の協定締結を契機に、町では今後も地域の企業や団体の皆さんと連携し、協働による災害に強いまちづくりを進めていきます。

